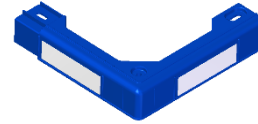


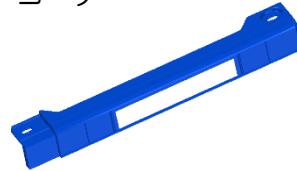
NETIS (KT-230189-A)

プラスチック製看板枠安全カバー

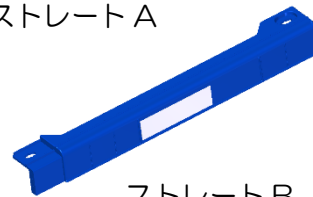
シャインガード



コーナー



ストレートA



ストレートB

3パーツの組合せで
あらゆる看板枠に取付
が出来ます。



簡単組付け



従来のスポンジ型看板枠カバーと比較して
SL看板で111%、スリム看板で120%大きく見えます。



← 組立表はコチラ

【特徴】

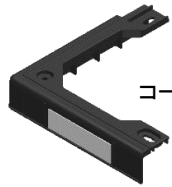
- ・独自形状フレームにより、従来の類似商品に比べ、板面が大きく確保でき、視認性に優れ安全です。
- ・サイド部にも反射材があるので、転倒した場合でも、夜間でも反射視認でき、安全です。
- ・樹脂製のカバーが板面の角や側部の浮き上がりを防止し、作業員や歩行者にも安全です。
- ・看板のサポート脚に干渉しない設計でスッキリおさまります。組立てた状態で、脚の折り畳みも可能です。
- ・3つのパーツの組合せであらゆる看板に使用できます。また、破損部だけの交換で再利用でき、経済的です。
- ・耐衝撃性に優れたオレフィン系樹脂を特殊配合して使用しています。ダイオキシンの原因となる塩ビ系材料を使用していません。
- ・ご要望により100%リサイクル樹脂を使用したタイプもご用意できます。(要相談)
- ・スポンジタイプと比較して、耐久性に優れ、長期間使用できます。

看板枠カバー 取扱説明書

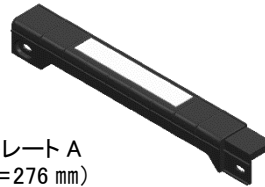
【セット内容】



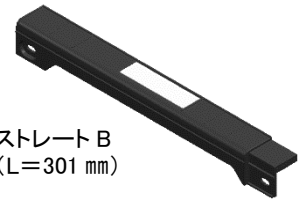
スペーサー材



コーナー材



ストレート A
(L=276 mm)



ストレート B
(L=301 mm)

看板サイズ	スペーサー材	コーナー材	ストレート A	ストレート B	ビス必要数(※)
275×1400 タイプ	2 個	2 個	10 個	0 個	15 本
550×1400 タイプ	4 個	2 個	10 個	1 個	16 本
1100×1400 タイプ	4 個	2 個	10 個	3 個	18 本

※ビスは含まれていません。

【注意事項】

- ・ビス止めが強すぎますと、製品が割れたり、フレームのビス穴に不具合が生じたりして、ビス止めが効きにくくなる場合があります。
- ・ビスは、看板用ビス(ワッシャードリルビス)を使用して下さい。
- ・組立後は、看板の金属フレームを持って、運搬・作業を行って下さい。看板枠カバーを持って、強く引っ張りますと、変形する恐れがあります。

【取付方法】

〔看板サイズ 275×1400 の場合〕

①コーナー材の取付け

コーナー材を看板に当て、それぞれの角の丸穴に、ビス止めを行います。次にコーナー材どうしの重なり部の長穴の中心にビス止めを行います。

②ストレート A の取付け

ストレート A をコーナー材の下方に重なり部を設けながら 5 本連続して重なり部にビス止めして固定します。ビス穴はそれぞれ長穴になっていますので全体の長さを調整しながらビス止めを行います。(一番下のストレート A を先に取り付けますと調整が容易です。)

- ・右側の一番下にはスペーサー材を入れてビス止めを行います。
- ・看板の開き脚の取付け部がストレート A と干渉する場合は、干渉箇所のリブをニッパーでカットして下さい。

〔看板サイズ 550×1400、1100×1400 の場合〕

①コーナー材の取付け

コーナー材を看板に当て、それぞれの角の丸穴に、ビス止めを行います。

②ストレート B の取付け

ストレート B をコーナー材の間に、それぞれの重なり部の長穴の中心にビス止めを行います。ビス穴は長穴になっていますので全体の幅を調整して下さい。

③ストレート A の取付け

ストレート A をコーナー材の下方に重なり部を設けながら 5 本連続して重なり部にビス止めして固定します。ビス穴はそれぞれ長穴になっていますので全体の長さを調整しながらビス止めを行います。(一番下のストレート A を先に取り付けますと調整が容易です。)

- ・右側の一番下にはスペーサー材を入れてビス止めを行います。
- ・看板の開き脚の取付け部がストレート A と干渉する場合は、干渉箇所のリブをニッパーでカットして下さい。

